

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2004-518770(P2004-518770A)

【公表日】平成16年6月24日(2004.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-024

【出願番号】特願2002-505921(P2002-505921)

【国際特許分類】

C 0 9 J 153/02 (2006.01)

C 0 9 J 157/02 (2006.01)

G 0 9 F 3/00 (2006.01)

G 0 9 F 3/10 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 153/02

C 0 9 J 157/02

G 0 9 F 3/00 E

G 0 9 F 3/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 単一のガラス転移温度を有する接着剤であり、  
スチレンブロックコポリマーが 11 乃至 23 重量%の全スチレン含有量を有するジブロック  
及びトリブロックスチレン/イソブレン及び/又はスチレン/ブタジエンブロックコ  
ポリマーの混合物である、粘着付与されたスチレンブロックコポリマーを含み、  
当該ジブロック物質がスチレン/イソブレンコポリマーである場合に 60,000 g / モ  
ルを超える分子量を有する 58 乃至 77 重量%のジブロックコポリマーを含み、  
当該ジブロック物質がスチレン/ブタジエンコポリマーである場合に 50,000 g / モ  
ルを超える分子量を有する 40 乃至 80 重量%のジブロックコポリマーを含み、  
60 乃至 80 重量%の粘着付与剤及び/又は可塑剤油を含む、  
 前記接着剤。

【請求項 2】 20 で測定された場合に低い周波数で 6000 Pa 未満での貯蔵弾  
 性率のプラトー ( $G'$ ) を有する、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 3】  $G'$  が、20 で測定される場合に 0.03 rad / s よりも高い周  
 波数で 10,000 Pa の値で交差する、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 4】 貯蔵弾性率が、20 で測定された場合に 10000 Pa の値で交差  
 する周波数において 0.4 と 1 の間の損失係数  $\tan \delta$  を有する、請求項 1 に記載の接着  
 剤。

【請求項 5】 貯蔵弾性率のプラトーが、20 で測定される場合に 10 rad / s  
 未満の周波数で生ずる、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 6】 全スチレン含有量が 15 乃至 20 重量%である、請求項 1 に記載の接  
 着剤。

【請求項 7】 ジブロック及びトリブロックコポリマーがスチレン/イソブレン双方  
 のコポリマーである、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 8】 ジブロック物質が、スチレン/イソブレンジブロックコポリマーであり、全ブロックコポリマーの 58 乃至 77 重量%を含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 9】 ジブロック物質が、スチレン/ブタジエンジブロックコポリマーであり、全ブロックコポリマーの 40 乃至 80 重量%を含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 10】 トリブロック物質が 45,000 乃至 300,000 の分子量を有するスチレン/イソブレントリブロックコポリマーである、前記請求項のいずれかに記載の接着剤。

【請求項 11】 ジブロック物質が、60,000 乃至 150,000 の分子量を有するスチレン/イソブレンジブロックコポリマーである、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 12】 ジブロック物質が、スチレン/ブタジエンジブロックコポリマーであり、全ブロックコポリマーの 40 重量%を超える、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 13】 ジブロック物質が、スチレン/ブタジエンジブロックコポリマーであり、50,000 乃至 150,000 の分子量を有する、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 14】 粘着付与剤が炭化水素樹脂である、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 15】 粘着付与剤が脂肪族の C<sub>5</sub> 樹脂である、請求項 14 に記載の接着剤。

【請求項 16】 粘着付与剤が芳香族樹脂である、請求項 14 に記載の接着剤。

【請求項 17】 粘着付与剤が芳香族/脂肪族 C<sub>5</sub>/C<sub>9</sub> 樹脂である、請求項 14 に記載の接着剤。

【請求項 18】 樹脂が水素化されている、請求項 14 に記載の接着剤。

【請求項 19】 粘着付与剤がロジンエステル及び/又はポリテルペンを含む、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 20】 粘着付与剤がポリイソブレン及びポリブタジエン相に溶解する、請求項 1 に記載の接着剤。

【請求項 21】 請求項 1 に記載の接着剤であるホットメルト感圧接着剤。

【請求項 22】 請求項 1 に記載の接着剤を含む打抜き操作を伴うラベル製造用接着剤。

【請求項 23】 単一のガラス転移温度を有する接着剤をホットメルト接着剤として用いることを含むラベル製造法であり、

スチレンブロックコポリマーが 11 乃至 23 重量%の全スチレン含有量を有するジブロック及びトリブロックスチレン/イソブレン及び/又はスチレン/ブタジエンブロックコポリマーの混合物である、粘着付与されたスチレンブロックコポリマーを含み、

当該ジブロック物質がスチレン/イソブレン(SI)コポリマーである場合に 60,000 g/mol を超える分子量を有する 58 乃至 77 重量%のジブロックコポリマーを含み、

当該ジブロック物質がスチレン/ブタジエンコポリマーである場合に 50,000 g/mol を超える分子量を有する 40 乃至 80 重量%のジブロックコポリマーを含み、

前記接着剤が 60 乃至 80 重量%の粘着付与剤及び/又は可塑剤油を含み、

前記接着剤を剥離ライナーに塗布すること、その後、塗布された剥離ライナーをフェースストックにラミネートし、当該ラミネートをラベルストックに加工することを含む、  
前記ラベル製造法。